

神戸女子大学 看護学部 看護学科 カリキュラムマップ【2020年度入学生用】

カリキュラム・ポリシー	
看護学部では、全学共通教養科目および専門科目で学ぶ理論と実践を有機的に結びつけるために、コミュニケーション・プラクティスの考え方を参考に、1年次生から4年次生で構成する「学びのグループ・ゼミ」を取り入れている。この授業は、本学部の学士教育課程を体系づける中核となるものであり、学年を超えて学び合いのコミュニケーションを形成し、学生が思考すること、共同すること、自立することを目指す方向づけ、看護専門職となるための社会化を助ける。	生涯にわたって自己の人間形成を司る土台を築き、科学的思考・倫理性・国際性を身に付けた専門家となるための基礎力となる。 看護師、保健師、助産師としてのキャリアの継続を含めた生涯教育を視野に入れて編成する。 看護師、保健師、助産師に共通した看護学の基礎となる教育を中核におき、それぞれの活躍する場において健康の観点から「人々の暮らしと文化」を支える看護実践能力を培う。 看護学の基礎となる教育を中核におき、それぞれの活躍する場において健康の観点から「人々の暮らしと文化」を支える看護実践能力を培う。 看護学の基礎となる教育を中核におき、それぞれの活躍する場において健康の観点から「人々の暮らしと文化」を支える看護実践能力を培う。

分 野		1回生		2回生		3回生		4回生		備考
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学共通 教養科目		基礎科目・語学科目・情報科目・ウェルネス・一般科目								
専門科目	専門基礎科目	特別生物	生命倫理	社会福祉・社会活動論 疫学 薬理学 学校保健Ⅱ	保健統計学			国際保健 医療英語	健康相談活動	
		特別化学	医療と法							
		発達心理学	コミュニケーション論(表現学)							
		公衆衛生学	社会福祉・社会保障論 栄養代謝学 食品学総論							
	コミュニティ・ケアシステム分野	看護学概論	生活援助論	実践看護論	コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅱ	地域看護活動論	予防看護論		看護倫理	
		生活概論	老年看護論	老年看護実践方法論		在宅看護論	看護情報学	災害看護		
		コミュニティヘルスケア看護技術演習Ⅰ	コミュニティケアシステム論	学校保健Ⅰ						
			コミュニティ看護実習Ⅰ			コミュニティ看護実習Ⅱ(老年)				
	医療看護分野	人体のしくみと機能Ⅰ	人体のしくみと機能Ⅱ	疾病と治療Ⅰ 疾病と治療Ⅱ 疾病と治療Ⅲ 疾病と治療Ⅳ	感染免疫学					※保健師選択者のみ
				治療看護論 精神看護論	精神看護支援技術演習	急性期看護論 慢性期看護論 治療養支援技術演習	こころの健康増進と看護	医療ケアシステム論		
		医療看護実習Ⅰ			医療看護実習Ⅱ(精神)	【前期又は後期】医療看護実習Ⅱ(急性期) 【前期又は後期】医療看護実習Ⅱ(慢性期)				
成育看護分野			疾病と治療Ⅴ 疾病と治療Ⅵ	疾病と治療Ⅴ 小児看護論 母性看護論 成育看護技術演習Ⅰ	小児療養看護論 家族看護論 成育看護技術演習Ⅱ	養護概説				
		女性の健康増進と看護								
		成育看護実習Ⅰ			【前期又は後期】成育看護実習Ⅱ(小児) 【前期又は後期】成育看護実習Ⅱ(母性)					
					助産学概論	助産診断技術論＊	助産診断技術論演習＊ 助産管理＊ 助産学実習＊		＊助産師選択者のみ	
統合看護科目	学びのグループゼミⅠ		学びのグループゼミⅡ		学びのグループゼミⅢ		学びのグループゼミⅣ			
							課題探究			
						総合実習(地域・在宅)				
教職に関する科目										

生命、人の尊厳を尊重し、人々の基本的な人権を擁護する看護を実践することで、自立した看護専門職としての使命・役割と責務を果たすことができる

人々の健康増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和のために科学的根拠に基づいた専門的知識と技能が身についている

生活者としての視点から病む人に寄り添い、病むことへの理解を深め、集団・地域・社会といったコミュニティと人を育む力が身についている

多様な社会・文化の中で生活している人々へ真摯な向き合いから生涯にわたって自己の人間形成を図るとともに、科学的思考、倫理性、国際性が身についている

自分との対話や他者との対話、社会との対話を通して自らを律していく力や他者と関わっていく力や社会に提言していく力が身についている

看護実践における倫理の重要性をふまえ、倫理原則、倫理的判断過程、思考方法を学び、看護実習をとおして道德的態度が身についている

社会参加を前提として自ら学び、最新の専門知識・技能を探索していきける

保健医療福祉の連携の中で協働・協力して自ら活動していきける